

施 設 等 概 要

- 1 名 称 こばたけ保育所
- 2 所 在 地 広島県神石郡神石高原町小畠 2 6 9 4 番地 1
- 3 敷 地 面 積 4, 3 6 7. 2 0 m²
- 4 保育所棟延べ面積 8 5 7. 2 9 m²

5 施設の内容

室名等	面積	室名等	面積
乳児室・ほふく室	4 4. 9 2 m ²	みんなの廊下	1 0 8. 1 8 m ²
2 歳児保育室	3 5. 8 6 m ²	調理室	3 9. 5 6 m ²
3 歳児保育室	3 5. 8 6 m ²	医務室	4. 8 9 m ²
4 歳児保育室	3 5. 8 6 m ²	病後児保育室	3 9. 8 3 m ²
5 歳児保育室	3 5. 8 7 m ²	その他	3 7 6. 9 4 m ²
遊戯室	9 9. 5 2 m ²	幼児用トイレ	洋式 5 個 小便器 6 個
		保育所棟延べ面積	8 5 7. 2 9 m ²
屋外遊技場	1, 3 1 5. 0 m ²	プール	8 8. 0 0 m ²
カーポート	1 6. 5 0 m ²	外倉庫	4 7. 0 1 m ²
来所者・職員駐車場	2 7 台分		

6 建物構造

保育所棟 鉄骨造一部木造平屋建て（建築年月 令和 6 年 3 月）

7 定員及び児童数（令和 7 年 4 月 1 日現在）

年 齢	0・1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	計
定 員	6 0					6 0
児童数	1 2	8	7	1 0	1 1	4 8

※ 0 歳児の受入れは、生後 6 か月からとしている。

8 開所時間及び休日

(1) 開所時間 月曜日から土曜日 午前 7 時 3 0 分から午後 6 時 3 0 分まで

(2) 休 日

ア 日曜日

イ 国民の祝日に関する法律（昭和 2 3 年法律第 1 7 8 号）に規定する休日

ウ 1月2日および同月3日並びに12月29日から同月31日まで

9 こばたけ保育所での運營業務について

こばたけ保育所で実施している業務はつぎのとおり。

(1) 運營業務

ア 保育の提供に関する業務

保育所保育指針（平成29年厚生労働省告示第117号）に基づき、保護者との連携を密にし、全体的な保育計画及び個別の指導計画のもと、保育所入所児童の保育を実施。

【保育時間】

保育標準時間 11時間（午前7時30分から午後6時30分まで）

保育短時間 8時間（保育標準時間のうち）

イ 時間外保育事業

神石高原町時間外保育事業実施要綱に基づき、時間外保育事業を実施。

保育短時間の利用者が、時間を超えて利用する場合、時間外保育事業を利用することになる。

ウ 特別な支援・配慮を要する児童に対する保育

障害児等の特別な支援・配慮を要する児童の受入要請に応じ、児童の状態に配慮した丁寧な保育を提供。

エ 神石高原町保育所等本物体験事業

通常保育の中ではなかなか経験できない未体験の経験やより充実した経験や体験をさせることを目的とし、保育内容の充実と保育の魅力向上を推進するために実施。

指定管理の保育所には、神石高原町保育所等本物体験事業補助金交付要綱に基づき町から補助あり。

オ 英語教育推進事業

英語にふれあい親しみや関心を持つことを推進するために実施。

民間の認定こども園には神石高原町民間保育所等英語教育推進事業補助金交付要綱に基づき町から補助あり。

カ 給食の実施

給食は、自所給食により提供する。

子どもの発達、発育状況、栄養状態、生活状況、アレルギー等を把握し、提供する食事の量と質についての計画を立てるとともに、食品や調理方法に配慮した献立を作成し、食事の提供を行っている。

食中毒や感染症の発生防止に努め、衛生的かつ安全に行われるよう常に配慮している。

地産・地消の取り組みを行い、入所児や保護者に対し、給食に関する情報の提供を行っている。

キ 人員配置

児童福祉施設の設備及び運営に関する基準（昭和23年厚生省令第63号）に定める基準以上の配置としている。

ク 子育て応援課、他保育所及び小学校等関係機関との連携

子育て応援課との定例会議、町内保育所長との連携会議、小学校等との会議や必要に応じた連携。

ケ 保育所保護者会事務局

保育所保護者会の事務局となっている。

保護者会費を年間1,000円集め、児童への褒美等として還元。

(お楽しみ会、運動会、退所式での児童への褒美)

コ 職員の資質向上研修の実施

子育て応援課主催の研修、保育所内研修、県等外部主催の研修への参加

サ 入所児童に対する災害共済給付(スポーツ振興センター)への加入(保護者負担は求めている)

シ 保育所嘱託医、歯科医師の配置

保育所嘱託医 神石高原町立病院

歯科医師 小島歯科医院

年間2回(春・秋)に入所児に対する内科健診及び歯科健診を実施。

ス 保育支援システム

保護者の利便性向上と保育所の事務効率化のために、保育支援システム(コドモン)を導入している。

(2) 子育て支援業務

ア 一時預かり事業

神石高原町一時預かり事業実施要綱に基づき、一時預かり事業を実施。

イ 地域の子育て支援事業

児童福祉法第48条の4第1項に規定する保育に関する情報の提供、相談及び助言や、月1回園庭開放等を実施し、地域住民に開かれた保育所運営を実施。

ウ 病後児保育事業

神石高原町病後児保育施設設置条例、神石高原町病後児保育施設設置条例施行規則に基づき、こばたけ保育所に併設している神石高原町病後児保育室において、病後児保育を実施。

定員 1日当たり2名

(3) 苦情対応、第三者評価等

ア 苦情解決の仕組み(苦情解決責任者・苦情受付担当者・第三者委員の設置)を整備し、適切な運用に努めている。

イ 施設の管理運営や提供する保育サービスについて、保護者アンケート等を踏まえた自己評価を実施するとともに、業務のサービス水準向上を目的として、福祉サービス第三者評価を受審している。

ウ 個人情報の保護・管理体制の整備

(4) 地域との連携

地域で実施される各種行事への参加と、保育所から代表者が行事の役員として参画。地区民運動会、ふるさとフェア、芸能発表会等への参加、

1 0 建物等の災害共済加入について

こばたけ保育所の建物等災害共済の加入はつぎのとおり

共済の名称 一般財団法人 全国自治協会建物災害共済

加 入 者 神石高原町長

加入物件名	共済責任額 (千円)	掛 金 (円)
保育所棟	4 9 6 , 8 0 7	5 0 0 , 2 8 4
プール棟	2 2 , 3 0 4	3 , 3 0 6
ふわふわドーム	9 , 4 8 3	7 , 4 6 3
だんだんはしご	1 , 2 3 3	1 , 2 4 1
斜面すべりだい	6 2 6	4 9 2
複合遊具	3 , 3 4 6	3 , 3 6 9

※共済責任額は、保育所建築時の設計金額による

1 1 保育所運営費（参考）

(単位：千円)

	令和 6 年度		令和 7 年度 予算額
	予算額	決算額	
施設等管理経費	5 , 5 1 3	4 , 9 9 3	9 , 9 7 3
運 営 経 費	8 , 7 4 0	8 , 3 4 0	1 0 , 3 3 0
人 件 費	7 9 , 0 8 4	7 5 , 5 9 9	8 9 , 8 8 7
合 計	9 2 , 3 3 7	8 8 , 9 3 2	1 1 0 , 1 9 0

1 2 保育所平面図

別紙 3

1 3 こばたけ保育所・病後児保育室 備品一覧表

別紙 4

1 4 こばたけ保育所パンフレット

別紙 5